

# 平成15年度決算のあらまし

# 市の財政を見てみましょう

市では、毎年6月と12月に「市の財政事情」を公表しています。今回は、平成15年度の収支の状況、市有財産、市債の現在高などの決算状況についてお知らせします。

また、16年度の上半期（4月～9月）の予算執行状況についてもお知らせします。

15年度の支出総額は、5,321億408万円（一般会計2,586億1,885万円、特別会計1,947億9,503万円、公営企業会計786億9,020万円）で、14年度決算総額4,869億2,452万円（旧静岡市と旧清水市の合算決算総額）に比べ、9.3%増加しました。

**問** い 市財政課へどうぞ  
**合** わ せ ( ☎054-221-1026 )

## 特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、15年度は14会計ありました。これらの15年度決算額は、次のとおりです。

会計名	歳入合計	歳出合計	差引額
電気事業経営記念基金会計	8億 330万円	8億 299万円	31万円
土地区画整理清算金会計	871万円	867万円	4万円
公共用地取得事業会計	44億8,427万円	44億8,340万円	87万円
母子・寡婦福祉資金貸付金会計	3億4,341万円	2億8,388万円	5,953万円
競輪事業会計	443億2,730万円	422億1,625万円	21億1,105万円
国民健康保険事業会計	570億7,549万円	556億5,239万円	14億2,310万円
簡易水道事業会計	5億6,119万円	5億5,724万円	395万円
老人保健医療事業会計	579億7,575万円	579億7,575万円	0円
農業集落排水事業会計	3億6,275万円	3億6,194万円	81万円
清掃工場発電事業会計	3億 287万円	2億9,314万円	973万円
駐車場事業会計	15億2,875万円	14億7,801万円	5,074万円
介護保険事業会計	302億1,421万円	298億4,446万円	3億6,975万円
介護保険サービス会計	1億1,934万円	1億1,922万円	12万円
中央卸売市場事業会計	8億3,478万円	7億1,767万円	1億1,711万円
合計	1,989億4,211万円	1,947億9,503万円	41億4,708万円

各会計ごと1万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

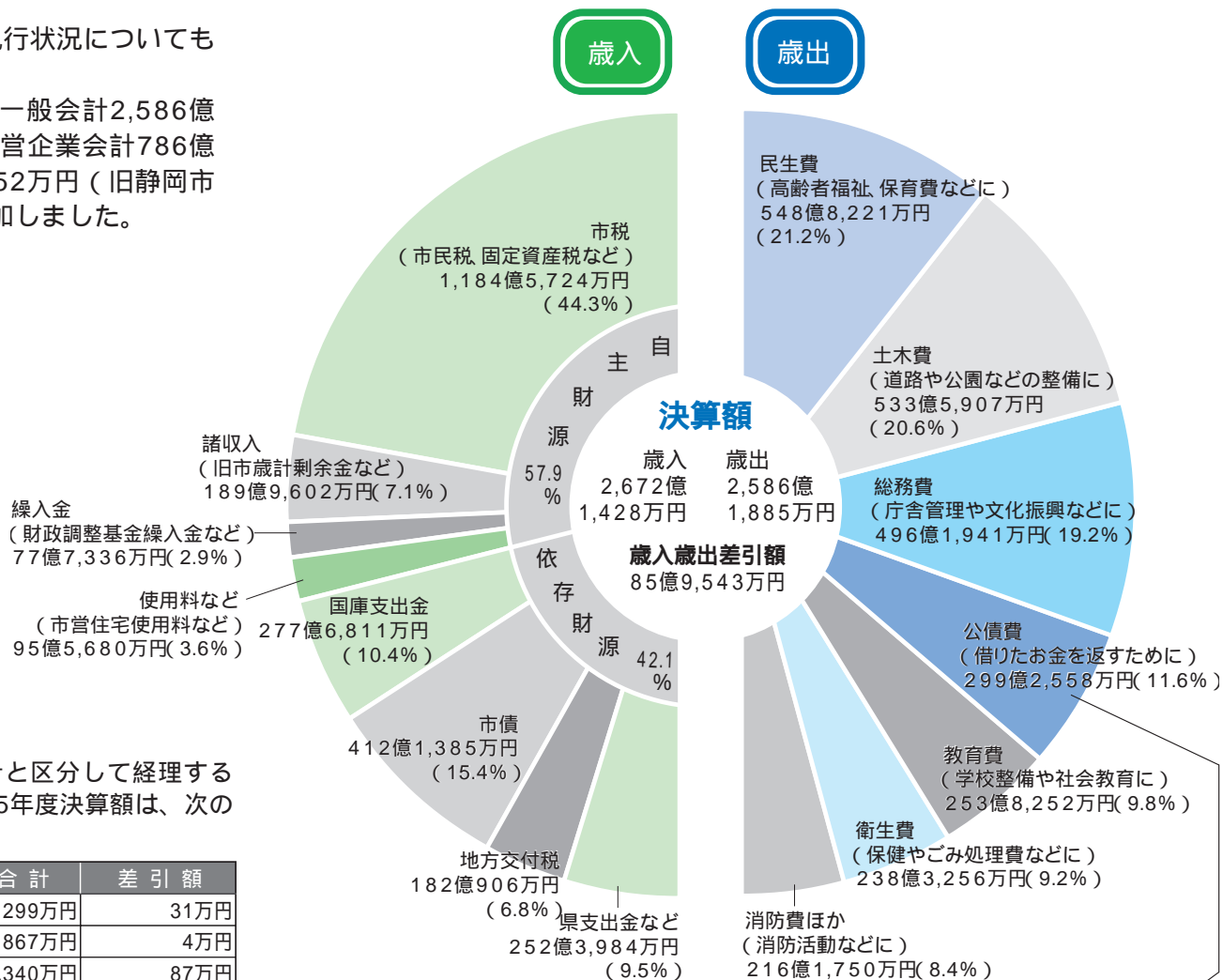
## 公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、病院事業、水道事業、下水道事業会計の3会計があります。これらの15年度決算額は、次のとおりです。

会計名	収入	支出	差引額	
病院事業会計	収益的	246億4,767万円	246億1,772万円	2,995万円
	資本的	3億3,918万円	12億9,580万円	9億5,662万円
水道事業会計	収益的	107億 272万円	87億5,785万円	19億4,487万円
	資本的	25億1,385万円	61億3,337万円	36億1,952万円
下水道事業会計	収益的	202億6,817万円	201億7,135万円	9,682万円
	資本的	117億3,772万円	177億1,411万円	59億7,639万円
合計	702億 931万円	786億9,020万円	84億8,089万円	

は不足額 / 資本的収支の不足額は損益勘定留保資金等で補てんしました。なお、決算額は、消費税を除いた数字です。

## 一般会計



### 財政ワンポイント

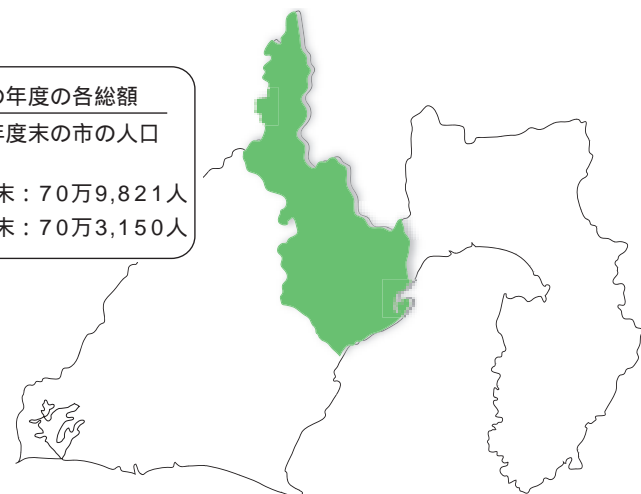
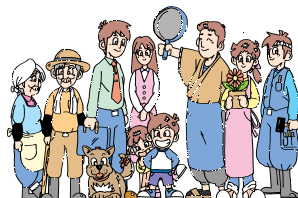
**自主財源** 市税、使用料など市が自ら収納、徴収できる財源のこと。安定した行政運営のためには、歳入総額に対する割合が大きいほど望ましい。  
**依存財源** 自主財源に対して、国庫支出金や地方交付税など国や県の基準により交付されたり割り当てられたりする収入のこと。  
**市債** 大規模な施設の建設や土木工事などを行うための資金を調達する手段として、国や銀行などから長期にわたってお金を借りること。

市民1人あたりの借入金返済額  
【公債費】  
平成10年度...3万6,155円  
↓  
平成15年度...4万2,559円

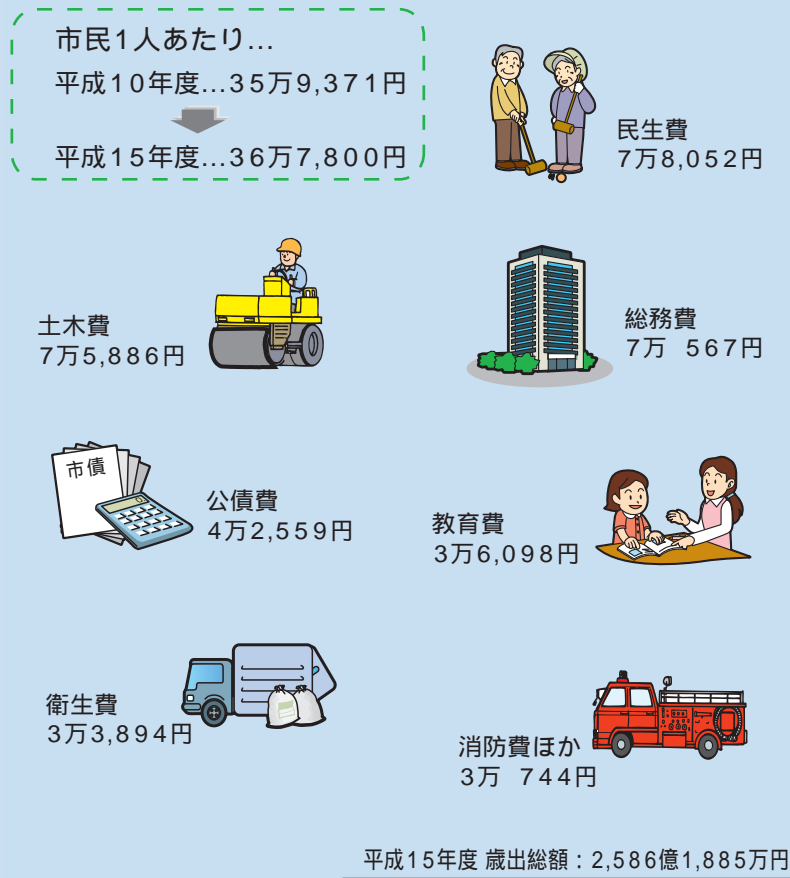


$$\text{市民1人あたりの金額} = \frac{\text{その年度の各総額}}{\text{その年度末の市の人口}}$$

(住民基本台帳) 平成10年度末: 70万9,821人  
平成15年度末: 70万3,150人



< 市民1人あたりの行政経費 >



平成16年度上半期  
予算執行状況 4月～9月

一般会計 予算額 2,558億2,022万円  
収入済額 1,034億7,816万円(執行率40.4%)  
支出済額 849億2,802万円(執行率33.2%)

上段:予算額 下段:収入済額(執行率)	歳入	歳出	上段:予算額 下段:支出済額(執行率)
1,124億円 601億2,981万円(53.5%)	市税	土木費	519億8,232万円 161億6,720万円(31.1%)
467億2,950万円 19億1,910万円(4.1%)	市債	民生費	559億7,461万円 186億1,227万円(33.3%)
276億944万円 58億9,121万円(21.3%)	国庫支出金	総務費	306億6,930万円 109億9,912万円(35.9%)
143億3,000万円 102億5,386万円(71.6%)	地方交付税	公債費	458億4,349万円 146億4,604万円(31.9%)
87億3,568万円 0円(0.0%)	繰入金	教育費	301億2,235万円 110億6,930万円(36.7%)
78億4,165万円 85億9,543万円(109.6%)	繰越金	衛生費	205億1,159万円 68億1,506万円(33.2%)
381億7,395万円 166億8,875万円(43.7%)	その他	その他	207億1,656万円 66億1,903万円(32.0%)

特別会計 予算額 1,700億9,958万円  
収入済額 628億8,290万円(執行率37.0%)  
支出済額 651億8,521万円(執行率38.3%)

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
電気事業経営記念基金会計	7億7,300万円	1億3,655万円	17.7%	1億3,476万円	17.4%
土地区画整理清算基金会計	1,150万円	238万円	20.7%	0円	0.0%
公共用地取得事業会計	9億2,180万円	589万円	0.6%	1,007万円	1.1%
母子・寡婦福祉資金貸付基金会計	2億7,800万円	1億4,713万円	52.9%	1億1,620万円	41.8%
競輪事業会計	279億2,600万円	84億3,361万円	30.2%	64億4,575万円	23.1%
国民健康保険事業会計	558億9,100万円	195億1,873万円	34.9%	225億5,037万円	40.3%
簡易水道事業会計	7億200万円	1億6,734万円	23.8%	1億5,768万円	22.5%
老人保健医療事業会計	501億7,200万円	227億9,436万円	45.4%	228億4,364万円	45.5%
農業集落排水事業会計	4億5,910万円	838万円	1.8%	1億1,086万円	24.1%
清掃工場発電事業会計	1億480万円	1億710万円	102.2%	5,185万円	49.5%
駐車場事業会計	3億2,780万円	1億2,439万円	37.9%	8,912万円	27.2%
介護保険事業会計	315億700万円	109億7,218万円	34.8%	122億8,047万円	39.0%
介護保険サービス会計	1億3,550万円	6,133万円	45.3%	6,444万円	47.6%
中央卸売市場事業会計	8億9,008万円	4億353万円	45.3%	3億3,000万円	37.1%
合計	1,700億9,958万円	628億8,290万円	37.0%	651億8,521万円	38.3%

各会計ごと1万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

< 市民1人あたりの市税負担額 >



公営企業会計

会計名	収入			支出			
	予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率	
病院事業会計	収益的	243億3,937万円	113億7,275万円	46.7%	243億3,937万円	106億779万円	43.6%
	資本的	1億2,055万円	4万円	0.0%	13億200万円	4億8,342万円	37.1%
水道事業会計	収益的	111億5,215万円	55億9,463万円	50.2%	97億776万円	22億8,939万円	23.6%
	資本的	50億5,746万円	1億9,658万円	3.9%	99億8,135万円	21億8,837万円	21.9%
下水道事業会計	収益的	207億9,370万円	112億3,340万円	54.0%	207億9,370万円	56億3,169万円	27.1%
	資本的	112億5,880万円	19億1,909万円	17.0%	213億2,248万円	63億2,109万円	29.6%

市の財産

区分	数量	評価額
公有財産		
土地( )	27,234,445.79㎡	8,974億3,489万円
建物	2,308,648.98㎡	3,748億7,756万円
有価証券	—	3億450万円
その他	—	4,864億2,324万円
物品	車両1,216台ほか	90億5,847万円
債権	—	28億4,464万円
基金		
積立現金	37件	289億3,919万円
資金	—	22億7,067万円
定額資金	3件	28億9,986万円
計	—	341億972万円
建設仮勘定	—	100億7,650万円
合計	—	1兆8,151億2,952万円

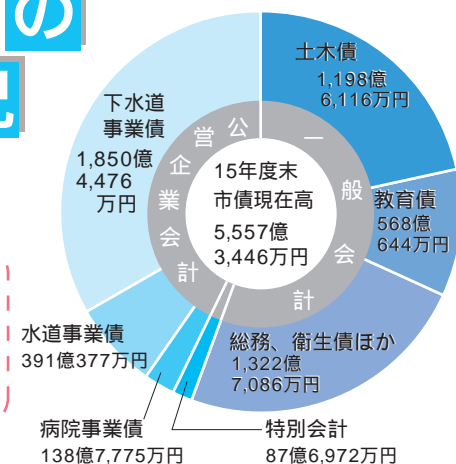
水道路・漁港敷を除く

市民1人あたりの預金【基金】  
平成10年度...4万6,280円  
↓  
平成15年度...4万8,510円



市債の状況

市民1人あたりの借入金残高【市債現在高】  
平成10年度...73万1,851円  
↓  
平成15年度...79万350円



## 平成15年度

バランスシートを  
ご覧ください静岡市の資産や負債の状況が  
一目でわかります。

市では、平成15年度の普通会計について、現行の歳入歳出の会計処理では明示されない資産と負債の情報を明らかにするため、バランスシート（貸借対照表）を作成しました。

バランスシート  
の作成方法

## ①対象会計

普通会計を対象としています。普通会計は、一般会計及び特別会計のうち電気事業経営記念基金会計、土地区画整理清算金会計、公共用地取得事業会計、母子・寡婦福祉資金貸付金会計が対象です。

## ②平成15年度が対象

平成16年3月31日を作成基準日としています。

## ③基礎数値

昭和44年度以降の総務省決算統計データを基礎数値としています。

## ④有形固定資産評価の方法

昭和44年度以降の総務省決算統計の建設事業費を取得原価としています。

## ⑤減価償却

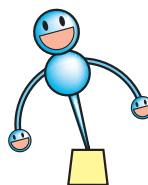
有形固定資産（土地を除く）については、耐用年数を用いて、定額法により行っています。

## ⑥退職給与引当金

普通会計の業務に従事する職員が、年度末に全員普通退職した場合に要する退職手当支給額を全額計上しています。

## ⑦債務負担行為

債務はあるが既に物件の引き渡しを受けたものは負債として計上（資産にも計上）しています。

バランスシート  
による財政状況

平成15年度 バランスシート（平成16年3月31日現在）

単位：千円

借 方	貸 方
<b>[ 資産の部 ]</b>	<b>[ 負債の部 ]</b>
1 有形固定資産	1 固定負債
(1) 総務費 34,776,884	(1) 地方債 271,547,443
(2) 民生費 23,541,869	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 59,564,113	物件の購入等 740,000
(4) 労働費 3,736,701	債務保証又は損失補償 0
(5) 農林水産業費 50,920,715	債務負担行為計 740,000
(6) 商工費 16,959,462	(3) 退職給与引当金 53,620,527
(7) 土木費 483,913,923	<b>【固定負債合計】 325,907,970</b>
(8) 消防費 9,968,348	2 流動負債
(9) 教育費 234,808,180	(1) 翌年度償還予定額 38,829,509
(10) その他 331,930	(2) 翌年度繰上充用金 0
計 918,522,125	<b>【流動負債合計】 38,829,509</b>
(うち土地 347,501,487 )	<b>負債合計 364,737,479</b>
<b>【有形固定資産合計】 918,522,125</b>	<b>[ 正味資産の部 ]</b>
2 投資等	1 国庫支出金 112,319,306
(1) 投資及び出資金 22,232,369	2 都道府県支出金 42,627,015
(2) 貸付金 2,331,508	3 一般財源等 472,178,359
(3) 基金	<b>正味資産合計 627,124,680</b>
特定目的基金 20,700,439	
土地開発基金 2,850,000	
定額運用基金 49,863	
基金計 23,600,302	
<b>【投資等合計】 48,164,179</b>	
3 流動資産	
(1) 現金・預金	
財政調整基金 5,753,362	
減債基金 2,545,483	
歳計現金 8,656,190	
現金・預金計 16,955,035	
(2) 未収金	
地方税 7,372,336	
その他 848,484	
未収金計 8,220,820	
<b>【流動資産合計】 25,175,855</b>	
<b>【資産合計】 991,862,159</b>	<b>【負債・正味資産合計】 991,862,159</b>

昭和44年4月1日から平成16年3月31日までの35年間に形成した資産の合計は、約9,919億円です。

資産取得の財源としての「負債」は約3,647億円で、資産総額の36.8%。資産から負債を差し引いた「正味資産」は、約6,271億円で、資産総額の63.2%になっています。

## ①資産（翌年度以降に残る財産）

有形固定資産は土地や建物、機械装置など、長期間にわたり使用するもので、資産の92.6%を占め（そのうち土地は35.0%）、減価償却を控除した額を計上しています。投資等は財団法人設立のための出資金などを計上。流動資産は現金・預金と未収金に分類しています。資産を市民1人あたりに換算すると141万1千円になります。

## ②負債（将来の世代が負担する地方債など）

固定負債は地方債、債務負担行為、退職給与引当金に分類しています。債務負担行為は、物件の購入などのうち、既に引き渡しを受けたもので債務が残っているものを計上。退職給与引当金はこれまでの在職期間に応じ支払われるべき額を算定し計上しています。流動負債は、翌年度償還予定額と翌年度繰上充用金に分けられ、翌年度繰上充用金は普通会計では該当がないため計上していません。負債を市民1人あたりに換算すると51万9千円になります。

## ③正味資産（資産から負債を差し引いた資産）

「資産」を取得する財源として、負債を差し引いたものを、国・県支出金及び一般財源等に区分していません。国・県支出金の金額は、資産の減価償却にあわせて償却した後の額を計上。正味資産を市民1人あたりに換算すると89万2千円になります。

債務負担行為に係る補償等	物件の購入等に係るもの	20,666,187 千円
	債務保証又は損失補償に係るもの	19,062,000 千円
	利子補給等に係るもの	286,691 千円

問 い 市財政課へどうぞ  
合 わ せ ( ☎ 054-221-1026 )